

# 石川県七尾美術館だより

平成26年4月1日発行  
編集・発行 石川県七尾美術館

## 第77号 (春号)



ISHIKAWA  
NANAO  
ART MUSEUM

開館20周年プレ特別展

長谷川等伯展～その多彩な画業～

重要美術品「柳橋水車図屏風」

長谷川等伯筆 桃山時代(16～17世紀)

神戸市 香雪美術館蔵 ※前期(4/26～5/14)展示



# 展覧会紹介

平成26年4月26日(土) ~

6月29日(日)

休館日については裏表紙をご覧ください

開館20周年プレ特別展

「長谷川等伯展〜その多彩な画業〜」

4月26日(土) ~ 6月1日(日)

【会期中無休】

## ◆第1・第2・第3展示室

今年もまた七尾美術館恒例の「長谷川等伯展」がやってきました。今回は春の開催となります。

能登国七尾出身の長谷川等伯(1539~1610)は、すでに20歳代には信春の名で絵仏師として活躍、少なくともその頃には京都を往来し、30歳代中頃に正式に京都へ移住したと考えられています。一時期狩野派に学ぶも、当時一級の文化人たちと交流し、一派を成して独自の画風で豊臣秀吉などの御用を務めました。

近年、等伯を研究する若い世代が増え、没後400年となった平成22年には大回顧展も開催され、等伯は一気に「時の人」となりました。以後も、ご存知のように安部龍太郎氏が小説『等伯』で直木賞を受賞、その人気はさらに高まるばかりです。では、その人気の理由は何なのか。その一つとして「多彩な画業」が挙げられるでしょう。等伯は仏画を描けば肖像画も描き、華やかな金碧画を描けば、渋い水墨画も描くと、なんでも描いたし、なんでも描けた「画家でした」。

シリーズ19回目となる本年は、『天才絵仏師・信春』『巧みなる肖像画』『華麗なる金碧画』『様々な墨の表情』の4つのテーマで、七尾初公開作品2点や国指定重要文化財6点を含む21点を紹介します。等伯の多彩な画業とその魅力をお楽しみください。

### ■天才絵仏師・信春■

等伯は能登時代、仏画を中心に描く絵仏師として活動していました。等伯の仏画の特徴は、まずその優れた色彩感覚が挙げられます。養父・長谷川宗清はプロの絵仏師ですが、長谷川家は染色業との記述もあり、それゆえ色彩感覚に優れているとの見方もあります。また、描写の緻密さにも驚きます。細部にわたって神経を注いで描いており、作品からは絵仏師として並外れた技量を兼ね備えていたことが分かります。

### ④国指定重要文化財「三十番神図」1幅

長谷川信春(等伯)筆 高岡市・大法寺蔵

※後期(5/15~6/1)展示



三十番神はひと月を30日とし、神々が1日ずつ交代で日本を守り、特に法華経信者を守護するとして、仏像や仏画が多く制作されました。神々の表情を描き分け、背屏には様々な鳥獣や草花が細密に描かれています。また、色も細かく着色されており、一際華やかです。

### ■巧みなる肖像画■

等伯は能登時代、仏画を中心に描き、上洛後は屏風絵や襖絵など、大作を多く手掛けました。その一方、様々な出会いの中でその名が知れ渡ること、武将や高僧たちの肖像画の依頼も多く舞い

込んだと考えられます。実見に基づく肖像画は、今回2点のみの展示となりますが、その中から石川県初公開の1点をご紹介します。

### ⑨国指定重要文化財「稲葉一鉄像」1幅

長谷川等伯筆 京都市・智勝院蔵



「美濃三人衆」の1人として知られた武将・稲葉良通(1516~88)です。織田信長や豊臣秀吉らに仕え、晩年は入道して一鉄と号しました。サインや印章はありませんが、形式化された直綴(衣)の線描や刀の形状は、若き信春時代筆の「伝名和長年像」(東京国立博物館)と近く、眉毛の筆法や手指の表現は、他の肖像画とも共通しています。

上部の賛は一鉄の一周忌となる天正17(1589)年、大徳寺塔頭高桐院の住職・玉甫紹琮によるものです。

### ■華麗なる金碧画■

等伯は晩年、多くの水墨画を描きましたが、一方では豊臣秀吉好みの金碧障屏画も描いています。これらには、狩野派とは異なる自然表現や筆法が見られ、後には琳派にも影響を与えたのではないかと考えられています。また、等伯率いる長谷川派は、人気の画題作品をいくつも作り出す、「絵屋」と呼ばれるような工房を営んでいたとの記述もあります。桃山の栄華を映した金碧画の名作をご覧ください。

⑭ 国指定重要文化財

「波濤図」

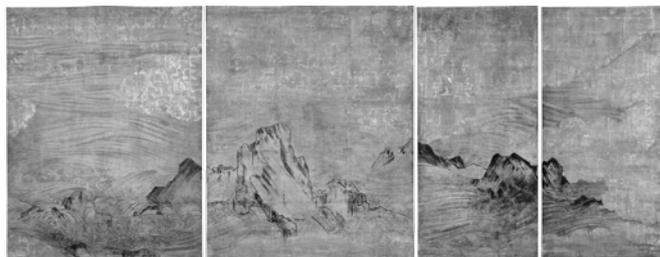
12幅内6幅(画像は部分)

長谷川等伯筆

京都市・禅林寺蔵

本図は元禅林寺方丈中之間の襖絵を、改装した掛軸です(展示は内6幅)。

斧で割ったような断面の岩は、等伯画の特徴の一つです。墨一色で起立する岩と、それにまわりつくような波を描き、その前後には波を覆うような勢いで金箔の雲霞が配されています。



金と墨(黒)とが絶妙の間合いでコラボレート、斬新なデザイン性も魅力です。

■様々な墨の表情■

等伯は晩年、水墨画に美の境地を求めていきます。藁筆や竹筆、連筆などを自由自在に使い、国宝「松林図屏風」(東京国立博物館)をはじめとする、数々の名作を生み出してきました。中でも、晩年の水墨画で多いのが、動物の番や家族の姿です。そこには、夫として、父親としての、人間等伯が表れています。

⑬ 「竹鶴図屏風」 6曲1双(画像は左隻)

長谷川等伯筆 東京都・出光美術館蔵

※前期(4/26~5/14) 展示

本図は最も「松林図屏風」に近い作品といわれ、墨の濃淡によって見え隠れする竹林は、まさに「松林図屏風」の松林を思わせませす。右隻には巢籠りする雌鶴が、この画像の左隻には天を仰いで

啼く雄鶴が描かれています。啼鶴と竹林の表現は、等伯が尊敬した中国の禅僧画家・牧谿筆の「観音猿鶴図」(京都市・大徳寺)に範を置いています。牧谿の鶴は啼鶴1羽のみであり、そこに巢籠りの雌鶴を描き加え、愛情表現へと展開するあたりは、等伯らしいといえるでしょう。

《出品予定作品》

※◎は国指定重要文化財、○は重要美術品、□は石川県指定有形文化財、△は市町村指定文化財を示す。



- |             |        |           |          |
|-------------|--------|-----------|----------|
| ① □ 善女龍王図   | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 石川県七尾美術館 |
| ② □ 十二天図    | 3面内1面  | 長谷川信春(等伯) | 羽咋市 正覚院  |
| ③ ◎ 日蓮聖人像   | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 高岡市 大法寺  |
| ④ ◎ 三十番神図   | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 高岡市 大法寺  |
| ⑤ 法華経本尊曼荼羅図 | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 京都市 妙傳寺  |
| ⑥ □ 涅槃図     | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 羽咋市 妙成寺  |
| ⑦ □ 涅槃図     | 1幅     | 無分        | 七尾市 長壽寺  |
| ⑧ △ 白描涅槃図   | 1幅     | 長谷川等督     | 七尾市 成蓮寺  |
| ⑨ ◎ 稲葉一鉄像   | 1幅     | 長谷川等伯     | 京都市 智勝院  |
| ⑩ ◎ 日通上人像   | 1幅     | 長谷川等伯     | 京都市 本法寺  |
| ⑪ ○ 柳橋水車図屏風 | 6曲1双   | 長谷川等伯     | 神戸市 養美齋  |
| ⑫ 柳橋水車図屏風   | 6曲1双   | 長谷川派      | 金沢市 大乘寺  |
| ⑬ △ 菖芒図屏風   | 6曲1双   | 長谷川等伯     | 京都市 相國寺  |
| ⑭ ○ 波濤図     | 12幅内6幅 | 長谷川等伯     | 京都市 禅林寺  |
| ⑮ 山水図       | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 石川県七尾美術館 |
| ⑯ 山水図       | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 七尾市 龍門寺  |
| ⑰ □ 陳希夷睡図   | 1幅     | 長谷川信春(等伯) | 石川県七尾美術館 |
| ⑱ ○ 山水図襖    | 32面内4面 | 長谷川等伯     | 京都市 圓徳院  |
| ⑲ 竹鶴図屏風     | 6曲1双   | 長谷川等伯     | 東京都 崇美齋  |

- ⑳ 竹虎図屏風 6曲1双 長谷川等伯 東京都 崇美齋
- ㉑ 複製松林図屏風 6曲1双 原本・長谷川等伯 石川県七尾美術館(原本・東京国立博物館)
- 【会期中の展示替】
- ③⑪⑱は前期(4/26~5/14)、④⑫⑳は後期(5/15~6/1) 展示のみ。

◇観覧料

	個人	団体
一般	800円	700円
大高生	3500円	3000円

※中学生以下無料・団体は20名以上です。

等伯展関連催し色々♪

① 特別講演会(聴講無料)

日時: 4月29日(火・祝) 午後2時~

講師: 黒田泰三氏(出光美術館学芸部長)

演題: 「等伯の多彩な画業」

☆特別講演会ご聴講の方全員に、等伯関連絵ハガキを1枚プレゼントします。

② スペシャル講座(参加無料・要観覧券)

日時: 5月18日(日) 午後2時~

講師: 当館学芸員

定員: 15名(先着順)

※4月11日(金) 午前9時より電話申込受付開始。

七尾美術館 ☎0767(53)1500

友の会会員先行受付 4月6日(日) 午前9時~

☆少人数のスペシャル講座です。会議室で作品画像を見ながらの講座後、展示室も解説して回ります。

③ 等伯子どもなんでもクイズ(参加無料)

日時: 会期中随時

対象: 小中学生

☆毎年恒例の子どもクイズです。展示作品や子ども解説書を見ながら挑戦して、君も、等伯博士になろう! ☆全問正解者の中から抽選で、ステキな等伯関連グッズをプレゼントします。

# 「第70回記念現代美術展 七尾展」

6月6日(金)～29日(日)

## ◆第1・第2・第3展示室

石川県に制作の拠点を置き、全国規模の公募展で活躍する作家がたくさんおいでになります。昨年、県内からたくさんのお受賞者が誕生しました。

毎年春に開催されている「現代美術展」では文化勲章受章者、日本芸術院会員、人間国宝を筆頭とする作家たちの新作が一堂に展示されます。主に県内の作家や美術愛好家たちが出品する公募展で、戦後の混乱のなか昭和20年5月に始まり、今回で70回目を迎えます。その規模は県下最大を誇り、現在、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門で構成されています。所属会派を超えて作品が出品され、石川県における美術の現在を知る絶好の機会となっています。

今年3月29日(土)から4月15日(火)まで、石川県立美術館(洋画・工芸・写真)と金沢21世紀美術館(日本画・彫刻・書)の2会場で開催されます。展示作品は委嘱出品と一般公募から構成されており、委嘱出品の部では、出品委嘱作家(石川県美術文化協会会員)の作品が展示されます。一方、一般出品の部は、入選率5割という厳しい審査を経て選ばれた作品を展示するもので、展示の総点数は千点にもおよびます。

金沢展の後、県内の4会場を巡回しますが、巡回展は開催地ごとに地域の文化や産業をも反映した地域色豊かな展示内容となります。

七尾展は昭和21年6月の第2回展が開催された後は、当美術館が開館するまで中断されていましたが、平成7年4月の開館を機に、毎年6月に開催し、今年で20回目を迎えます。「第70回記念現代美術展」出品作品の中から、石川県美術文化協



昨年の展示室の様子

会役員の作品、能登地区在住および出身委嘱作家作品、委嘱賞・最高賞・次賞受賞作品(能登地区各市長賞と能登地区ゆかりの作家のみ)、能登地区在住者の作品を選抜、紹介します。

なお今年七尾展の次に小松市へ巡回します。会期中、第3展示室の1室では「池田コレクション」を展示します。観覧料は「現代美術展」と共通料金です。

※ここでの能登地区とは宝達志水町以北をさします。

### ◇観覧料

	個人	団体
一般	500円	400円
大高生	350円	300円

※中学生以下無料・団体は20名以上です。

### 当館所蔵品貸出情報(4月1日現在)

漆額 「瑞象馬」 番浦省吾 1面

展覧会名 企画展「天翔ける馬・午・うまー馬の意匠と願い」  
会場 石川県輪島漆芸美術館(輪島市水守町)

☎0768(22)9788

会期 4月25日(金)～5月26日(月)

### 全館

## 貸館催し物案内

### 輪島塗・角野岩次回回顧展

4月11日(金)～20日(日) 会期中無休

日本を代表する伝統工芸・輪島塗。その長い歴史の中、数多くの名工を輩出してきました。そして、まぎれもなくその1人に数えられる作家が角野岩次氏(1925～2013)です。



「笹舟」

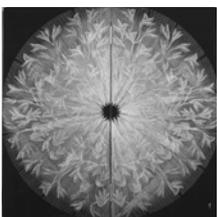
氏は輪島市に生まれ、日展や日本新工芸展、日光会展などで活躍します。「沈金象嵌」技法の名手として、大胆かつ力強い作風による表現を追求。また、親分肌で輪島漆芸界牽引の一角を担い、その発展に尽力しました。

本展は、氏の作品計約90点を展示し、そのあゆみを紹介する回顧展です。作品は漆パネルや屏風、飾り棚など大型サイズが中心で、氏が精魂を込めて制作した名品が一堂に揃います。

展覧会初日の11日(金)午前11時から、出品作品である氏が装飾を施したピアノを使用した演奏会(演奏・田島睦子氏・会場・当館第3展示室)も予定。ご期待ください。

観覧料 一般500円 中学生以下無料

主催 一般社団法人 能登文化観光資源活性化財団  
連絡先 ☎0767(62)1116



「赫」



「帰来」

第2展示室・市民ギャラリー

### 第25回 石川県水墨画協会公募展七尾展

7月3日(木)～6日(日)

県内より公募の水墨画展で今回、25回記念として七尾巡回展を行います。受賞作、能登地区出品作を中心に約100点を展示します。

主催 石川県水墨画協会

連絡先 事務局 中西理夫

☎076-276-5216

### 第20回記念七尾美術作家協会展

7月9日(水)～13日(日)

結成20周年を記念し、会員84名(日本画・洋画・彫塑・工芸・書・写真)の近作と特別展示(七尾所縁の作家14名の代表作品)を一同に併設・展示します。個性あふれる力作ばかりです。お誘い合わせの上、お越し下さい。

主催 七尾美術作家協会

連絡先 事務局 内藤雄鵬

☎0767(52)4755



アートホール

### 中能登奏友会

アンサンブルコンサートin2014春

～ユーフォニアム・テューバ、ピアノの響きを春風に乘せて～

4月27日(日) 開演 午後2時

私共中能登奏友会のユーフォニアム・テューバアンサンブルと七尾在住の嶋島先生、羽昨在住の平内先生のピアノ演奏によるコンサートです。中低音の重厚な響き、ピアノの音色を各々お楽しみ下さい。

主催 中能登奏友会

連絡先 荒川裕介

☎090-3768-5608

### エンヤ等伯フェスティバル

5月17日(土) 開演 午後2時

七尾市文化協会合併10周年記念「等伯に寄す」に因んで、語り芝居「等伯物語」、創作民謡「等伯さん」、女声合唱「等伯賛歌」、七尾美術館で開催中の「長谷川等伯展」など思う存分楽しんで下さい。

主催 七尾エンヤワッショイ街巡り実行委員会

連絡先 事務局 春木 憲

☎090-1396-8119

### ジュニアエレクトーンフェスティバル & エレクトーンステージ2014

6月22日(日) 開演 午後1時30分

小学生から高校生までのエレクトーンを学ぶ子どもたちが出場するヤマハエレクトーンイベントです。ソロ演奏はもちろん、アンサンブル演奏も聴き応えがあります。どうぞお楽しみ下さい。

主催 株式会社ミヤコ

連絡先 ミヤコ音楽堂 平野

☎0767(53)0001

美術館友の会 会員限定!

### 等伯カレンダープレゼントクイズ

昨年末、等伯生誕の地PR事業支援委員会(事務局七尾市文化課)が作成した、2014年用・等伯カレンダーを、全問正解者の中から抽選で、ドーンと10名にプレゼント。一般発売されていないカレンダーを手に入れるチャンスです。左記の5問のクイズにチャレンジし、●に入る文字を並べ替え、等伯が描いた人物を漢字で答えてください。(ヒント・・・「四愛図」の人物)。

※●○の中には、仮名1文字が入ります。

①等伯の画談を本法寺の日通が記録した冊子。

等伯画●○

②等伯の養祖父とされている人物。

無●○

③等伯が使用した印のうち、最も若い頃のものを。

矩●○印

④枯木猿猴図(京都市・龍泉庵)の、焼失した部分に描かれていた猿の腕を切り落としたと言われている人物。

前田利●○

⑤等伯や長谷川派が得意とした画題で、画面いっぱいには橋を架け渡し、柳と水車を描いた屏風。

●○●○橋水車図屏風

応募方法 ハガキに、等伯が描いた人物を漢字で書き、住所・氏名・年齢・会員番号を記載し、当館まで郵送してください。

応募締切 平成26年5月10日(土) 必着。

正解発表 美術館だより次号・夏号誌上にて。

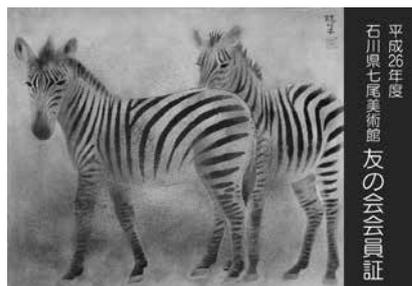
※応募に関する個人情報(当選者への連絡以外)に使用しません。

# 平成26年度 友の会カレンダー

2014 4月

- 4月1日(火)
- 4月25日(金)

美術館だより (77号) 春号発行。  
「長谷川等伯展」開会式へ友の会会員を  
ご招待！  
式典終了後には展覧会の鑑賞（無料）も  
できます。



5月

- ◆ 5月10日(土)
- ◆ 5月18日(日)

等伯カレンダープレゼントクイズ応募締切。  
〈詳細は本だより5ページ参照〉  
「長谷川等伯展スペシャル講座」開催。  
〈詳細は本だより3ページ参照〉  
会議室にて詳細画像によるレクチャーの後、展示室に移動し解説付きで展覧会  
を鑑賞します。友の会会員は先行予約で受付します。

7月

- 7月1日(火)
- ◆ 7月6日(日)

美術館だより (78号) 夏号発行。  
美術講座「七尾de再発見！ partⅡ～文化財と名水を訪ねて～」開催。  
〈詳細は本だより裏表紙参照〉  
一昨年に開催し好評を得た、地元七尾の魅力を学ぶ講座の第2弾です。

10月

- 10月1日(水)
- ◎ 10月19日(日)

美術館だより (79号) 秋号発行。  
「第15回友の会鑑賞の旅」開催。  
京都の5門跡寺院のひとつである青蓮院門跡別院で、特別御開帳・平安中期仏  
画の最高傑作といわれる国宝・青不動明王像を見学。加えて国宝・鳥獸戯画の修  
理完成記念特別展「国宝鳥獸戯画と高台寺」や、秋の特別拝観の寺院などを見学  
予定。

11月

- 11月7日(金)

「ポローニャ展」開会式へ友の会会員をご招待！  
式典終了後には展覧会の鑑賞（無料）もできます。

2015 1月

- 1月1日(木)

美術館だより (80号) 冬号発行。



2日目は、前回の印を先生に提出し、補刀を終え完成した方  
から宿題の印稿を先生にチェックしていただき、早速彫りはじ  
めます。さすが2本目とあって、前回より手慣れた様子で全員  
が印を完成させることができました。  
最後に仕上がった印を並べて、皆で鑑賞会をしました。朱文  
(文字が赤いもの)、白文(文字が白いもの)、印面の角をあえ  
て砕いて落としたもの、どれもみな味わい深い素敵な印に仕上  
がり大満足！  
ご指導いただきました大場先生のお人柄のごとく終始和やか  
な雰囲気の中、本講座を終えることができました。大場先生、  
どうもありがとうございました。

本講座は昨年開催した篆刻講座のステップアップ編として、  
書家の大場濯川先生に再びご指導いただき、男性3名、女性3  
名計6名の参加者を得て開催されました。  
1日目は、先人の名作から学ぶことを目的に『模刻』をする  
予定でしたが、参加者のほとんどが印刀を持つのも初めての方  
ばかり…。先生の「まずは彫ってみましょう！」の声に背中を  
押され、先生が準備してくださった参加者名の印稿をもとに制  
作をはじめます。没頭している時間は早く過ぎ、気づくと終了  
予定時刻をオーバーしています。未完成の印を仕上げることに  
2本目の印稿デザインをしていくことが、次回までの『宿題』  
に…。

友の会美術講座  
やさしい篆刻 (中級編) 開催報告

# 平成25年度新収蔵品紹介

平成25年度に新しく当美術館所蔵となった作品を紹介します。  
(4/1現在)

## 日本画

- ①「樹林」  
昭和54年(1979) 制作  
第11回改組日展  
曲子明良
- ②「林閑」  
昭和58年(1983) 制作  
第15回改組日展  
曲子明良
- ③「鳥影」  
昭和61年(1986) 制作  
第18回改組日展  
曲子明良
- ④「水路に咲く」  
平成元年(1989) 制作  
第21回改組日展  
曲子明良
- ⑤「夜明け」  
平成4年(1992) 制作  
第24回改組日展  
曲子明良
- ⑥「芽吹く頃」  
平成17年(2005) 制作  
第37回改組日展  
曲子明良
- ⑦「残照」  
平成23年(2011) 制作  
第43回改組日展  
曲子明良  
※①～⑦ 曲子明良氏より寄附

## 洋画

- ⑧「市場」  
昭和48年(1973) 制作  
村田省蔵
- ⑨「古都金沢」  
昭和56年(1981) 制作  
村田省蔵
- ⑩「紫の風」  
昭和61年(1986) 制作  
第18回改組日展  
村田省蔵
- ⑪「湖畔晩秋」  
平成3年(1991) 制作  
村田省蔵
- ⑫「雪残る」  
平成7年(1995) 制作  
第27回改組日展  
村田省蔵
- ⑬「春の兆し」  
平成13年(2001) 制作  
第33回改組日展  
村田省蔵
- ⑭「稲架木ならぶ」  
平成21年(2009) 制作  
第41回改組日展  
村田省蔵  
※⑧～⑭村田省蔵氏より寄附
- ⑮「能登面様年頭」  
昭和48年(1973) 制作  
※水流文子氏より寄附  
寺戸恒晴
- ⑯「遠い影―無上の場所―」  
平成12年(2000) 制作  
田井 淳
- ⑰「遠い影―無上の場所―」  
平成12年(2000) 制作  
田井 淳
- ⑱「遠い影―無上の場所―」  
平成12年(2000) 制作  
田井 淳
- ⑲「遠い影―無上の場所―」  
平成12年(2000) 制作  
田井 淳
- ⑳「虹の星」  
平成18年(2006) 制作  
※⑯～⑳ 田井 淳氏より寄附  
田井 淳
- ㉑「4つのりんご」  
昭和62年(1987) 制作  
榎本友康
- ㉒「空のスケッチ」  
平成19年(2007) 制作  
榎本友康
- ㉓「里山の記憶」  
平成21年(2009) 制作  
第35回国際美術大賞展評論家賞  
※㉑～㉓ 榎本玲子氏より寄附  
榎本友康
- ㉔「沈金彫水引草飾箱『古城尔而』」  
平成21年(2009) 制作  
第56回日本伝統工芸展  
※山岸一男氏より寄附  
山岸一男



「水路に咲く」曲子明良



「林閑」曲子明良



「春の兆し」村田省蔵



「紫の風」村田省蔵



「遠い影―無上の場所―」田井 淳



「能登面様年頭」寺戸恒晴



「沈金彫水引草飾箱『古城尔而』」  
山岸一男



「4つのりんご」榎本友康



# これからの展覧会予定



◆第1・2展示室

平成26年9月13日(土)～10月26日(日)

## 「絵のちから～現代作家たちの魅力～」

美術作品には様々な「ちから」があります。私たちを元気づけたり、感動させたり、心なやませてもらったり…本展では収蔵作品の中から現代作家の絵画に焦点をあて、それぞれの絵が持つ魅力を紹介します。

## 「等伯に続く長谷川派の画家たち」

能登国七尾に生まれ、上洛して豊臣秀吉や大寺院の障壁画などを描いて活躍した長谷川等伯には、息子や弟子たちがいました。本展では当館寄託作品と石川県内に所蔵される作品から、等伯4男・長谷川左近や、能登での長谷川派を継承した長谷川等誉などの作品約10点を紹介します。

「海棠に雀図」長谷川信春(等伯) 個人蔵



【会員限定】友の会美術講座

参加者大募集

七尾de再発見。パートII

文化財と名水を訪ねて



悦叟寺(田鶴浜)

いつでも行けそうで意外と行ったことのない、地元・七尾の魅力的なスポットを巡るミニツアーです。一昨年は七尾市街地にある一本杉通りを中心に巡り、好評を得ました。

今回は、七尾市合併前の旧3町にある文化財(史跡・建造物等)を見学し、日本の名水100選に選ばれた「藤の瀬霊水公園」や「御手洗池」へも訪れる予定です。

緑さわやかな季節、七尾の魅力を「再発見」する旅にご一緒しませんか？

皆様からのお申込みをお待ちしております。

◆日程 7月6日(日)【貸切バス利用】

午前9時出発、午後5時頃帰着。(日帰り)

※当館来館者用駐車場集合・解散

◆見学地 七尾市内(能登島・中島・田鶴浜地区)

〈予定〉須曾蝦夷穴古墳↓座主家↓

藤津比古神社↓藤の瀬霊水公園↓

昼食↓悦叟寺↓東嶺寺↓御手洗池

◆参加費 1,500円(予定)

※見学科・昼食代込。

※会員以外の方は友の会へ、ご入会ください。

※年会費は1,000円です。

◆定員 先着20名

◆募集 4月11日(金)～7月1日(火)

※参加費をご持参のうえ、当館受付までお越しください。  
※募集期間中でも定員に達した場合は締切ります。



割引、プレゼントなど特典いろいろ！  
ぜひ当館でもご利用ください。



エントランスホール及びティールームにて、Wi-Fiスポットサービスの「FREESPOT」をご利用頂けます。



飛行機……羽田空港から能登空港まで約1時間、能登空港から「のと里山海道」(能越自動車道)利用約45分  
車……「のと里山海道」徳田大津J.C.T.又は「能越自動車道」七尾城山I.C.より約15分  
タクシー……JR七尾駅から約5分  
徒歩……JR七尾駅から約20分  
市内循環バスまりん号  
……JR七尾駅前「ミナ・クル」ビル裏バス停から等伯ルート(西回り)「七尾美術館前」下車  
なおおコミュニティバスぐるっと7  
……JR七尾駅5番乗り場から西コース「小丸山台1丁目」下車

◎次号・第78号(夏号)は7月1日発行予定です。

日	月	火	水	木	金	土	2014 <b>4</b> APRIL	◆4月～6月カレンダー◆ ◆開館時間◆ 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで) ※は休館日
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30					
日	月	火	水	木	金	土	2014 <b>5</b> MAY	◆4月～6月カレンダー◆ ◆開館時間◆ 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで) ※は休館日
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30	31		
日	月	火	水	木	金	土	2014 <b>6</b> JUNE	◆4月～6月カレンダー◆ ◆開館時間◆ 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで) ※は休館日
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	12	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30							